

わ が ば 2018. 8. 18 第18-16号

第18-16号 文青 校長 信國 寿敏

ホームページ http://www.shokookai.org/gakkou.htm 毎週火曜日更新

一人一人が輝く教育 〜期待登校・満足下校〜 重点目標

転入生は少しずつ増えてきています。・・・学校は、学力と社会性の育成の場

7、8月に7名の転入者がありました。これまでの31名の転出者数 を補うほどの数ではありませんが、7名の新しい子どもたちを迎えるこ とができ、嬉しい限りです。内訳は表のとおりです。

さて、学校はやはり何と言っても「勉強と子ども」です。多くの子ど もたちの賑わいは、学校に活力をもたらします。子ども同士が、多様な 考え方や見方を見たり聞いたりしながら学び合うことは、学習の活気、 授業の活気となり、学校の活力ともなります。

また、学校は、「他人同士の集合社会」ですので、多様な価値観や考 えに接したり、時には摩擦を起こしたりしながら、知識や技能などの狭 義の学力だけではない、これから生きていく上での社会性や人間関係 力、コミュニケーション力を培っていく場でもあります。

多くの人との出会いは大事です。転入者が増えていき、ますます学力 と社会性を育むことができる学校になっていくことを願っています。

転入実績(7,8月)

〇小学部 1年 1名 1-2

〇小学部 2年 1名 2-2

〇小学部 3年 1名 3-1

〇小学部 4年 1名 4-1

〇小学部 5年 1名 5-2

□中学部 1年 1名

□中学部 2年 1名

転入予定(9月1日頃)

〇小学部 2年 2名

〇小学部 3年 1名

〇小学部 5年 2名



学びの環境の工夫・・・新聞コーナー(高等部)、学級文庫、教室外の調べ学習(小学部)





7月に高等部1年の教室を訪問したときは、国語科学習の一環でしょうか、テーブルいっぱいに日本の新 聞が置かれていました。担任の先生が準備、持参されたようです。

また、先週は1年の教室に「がっきゅうぶんこ」のコーナー(写真 左)がありました。そして、3年1組、 2組は時間を調整して、カフェテリアの図書コーナーで国語の調べ学習をしていました。(写真 右) 先生方は、子どもたちが意欲的な学びができるように、いろいろ学びの環境の工夫を凝らしています。

夏から秋のかけては、行事の季節・・・バザーや商工会ボランティア活動のお知らせ

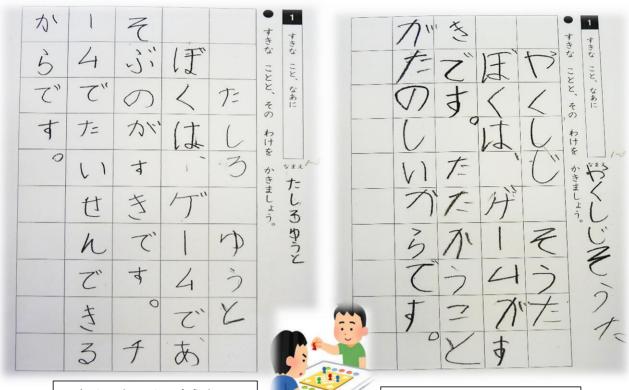
日本では、夏休みを終えた2学期は、何かと学校行事や地域行事が多くあります。一番の理由は、雨が比 較的少なく、暑さが和らぐためかと思いますが、今年の猛烈な暑さでは企画、運営は大変かと思います。

さて、恒例のバザーや商工会ボランティア活動が行われます。バザーについては、先週別途ご案内しまし たが、商工会ボランティア活動については、今回のわかば16号に添付しご案内いたします。



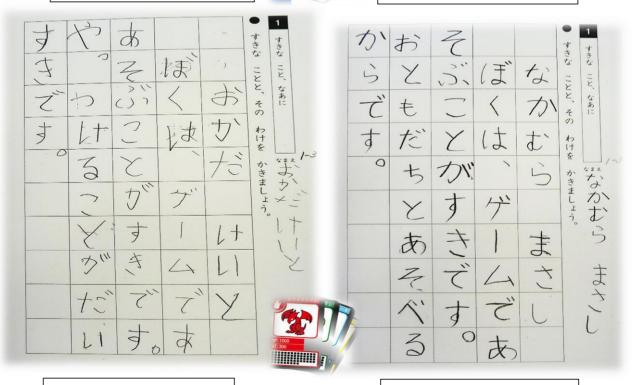
児童生徒の作品紹介 X

今回は、1年生のひらがなの作文、2年生の作文(旅行)、6年生の報告文(社会科見学)を紹介します。 校長 信國寿敏



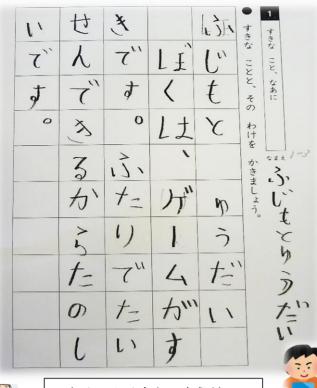
1ねん たしろ ゆうと

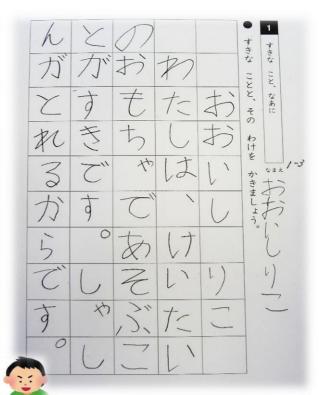
1ねん やくしじ そうた



1ねん おかだ けいと

1ねん なかむら まさし







1ねん ふじもと ゆうだい

1ねん おおいし りこ

6月9日付、わかば第9号で絵の入った25マスの1年生のひらがなの作品を紹介しました。あれから約二ヵ月が経ち、今回は、絵のないマスが2倍に増えた50マスでひらがな、カタカナを書いています。たどたどしい文字だったのが、今はマスの中にしっかりとおさまり、形のとれた文字となってきています。家庭学習や教室での学びの成果が着実に現れてきています。1年生は、教えれば教えるほど顕著な伸びを示し、教育の力や教育することの面白さ、楽しさがあります。

全のからです。 をのからかあります。まりもがな をのからです。 をのからです。 をのからです。 をのからです。 をのからです。 をのからです。 をのまわりには をのからです。 をのまわりには をのまわりには たっしているよう



いつもは打ち換えていますが、 今回は写真転写しました。それ は、1年生が2年生ともなると、 こうも大きく書く力が伸び、変容 することを見て頂くためです。

2年生ともなるとマスではなくたて13cm、幅1cmの15行に、漢字、ひらがな、カタカナを駆使して、モナリザを見た時の感動を書き表します。すごい成長と教育の力を感じます。まゆ毛や金の額など、細やかな観察力、鑑賞力は、すごいと思います。

2年 リー ベンジャミン



六年 吉良 有未社会科見学

聞いてから、実際に見学させてもらいまた。まず、豆腐や製造機械について話をが展示されていて、とてもおどろきましが展示されていて、とてもおどろきましん。 ユーズへ社会科見学に行きました。 私は、パシフィック ニュートリショナ

メリカのつながりを感じました。国で、日本は十位だと知って、日本とア日本は十八位、大豆の消費量世界一は中た。大豆の生産量世界一は、アメリカでのですが、中国だと聞いておどろきましのですが、中国だと聞いておどろきまし

でいました。お母さんが、私以上に喜んいで長い期間保存できているからです。この技術のおかげで新鮮な豆腐を光とバンテリアから保護して、防腐剤を使わないで長い期間保存できているからですが、つ賞味期限が短い豆腐が多いのですが、所です。スーパーでは、冷蔵保存で、か所です。スーパーでは、冷蔵保存で、からな無菌状態で包装する技術を開発した腐を無菌状態で包装する技術を開発したのは、豆

は、学校の勉強に努力していきたいでえる力や知識を身につけられるように今べられことに感謝だなと思いました。考いつも、新鮮で体にやさしい豆腐が食

タイラスペンをもらいました。

LAIKAの人がやっていた3Dドロー

イングをやってみたくなりました。



社会科見学に行って

廣田

瑛輔

う会社で、もう一つは「WACOM」という会社です。 今回社会科見学で2つの会社に行きました。一つは、「PNF」とい

を作っているか等を説明してもらいました。段豆乳が嫌いな僕もおいしいと思いました。工場では、どうやって豆腐に豆腐を作っているところを見学し、固める前の豆乳を飲みました。普「PNF」では、特別な方法で長持ちする豆腐を作っています。実際

ことで、そのために3回殺菌をしています。 やすと豆腐ができるそうです。長持ちさせる秘けつは、細菌ゼロにするぜて、パッケージに入れてから2秒間だけ高温で温めます。そして、冷ます。それに凝固剤(タンパク質)を加え、殺菌します。その後、かき混らんだ大豆をすりつぶして、煮て、それをこして、冷ますと豆乳になりまず、大豆を水に浸します。すると大豆が水を吸って膨らみます。膨

りました。うです。ほかにもいろいろ大豆について教えてもらえてとても勉強になうです。ほかにもいろいろ大豆について教えてもらえてとても勉強にながきれいだからだそうです。大豆はインディアナなどから輸送されるそて、僕達も耳栓をしました。オレゴンに会社があるのは、オレゴンの水工場内はとてもうるさいので、作業をしている人は皆耳栓をしてい

僕は、LAIKAの映画についての質問を答えたら、タブレットとストの、の「和」を目指すという意味も含まれているそうです。3Dのキャラクターを実際に作っているLAIKの映画を作っている会社もそのスタイラスペンと専用のタブレットをいいの、「和」を目指すという意味も含まれているそうです。WACOMでの「和」を目指すという名前は、ワールドの「ワ」とコンピュータと人「WACOM」という名前は、ワールドの「ワ」とコンピュータと人

作文や報告文では、よく「何を書けばいいの?」「何も思いつかない!」と、言葉が出るときがあります。この二人のように、「知った喜び」「見た驚き」「感じたりやってみたりした興奮」などが強くあれば、伝えたい書きたい内容となり、悩むことはありません。また、1年、2年生時代の書く力が、6年生ともなると、ここまで高まっていくことがご理解いただけることと思います。

社会科見学をとおして、二人の知的好奇心が高まり、よく覚えているなと感心するほど細部にまで順序だてて書いています。6年生は、「日本」「日本人」「日本文化」を意識して、見学から得た知識、情報を比べて、日本とアメリカのつながりを確実に感じ取っています。